

医療情報処理技術Ⅱ

講師	田中理恵子	実施時期 単位数	第2学年前・後期 1単位 (15時間)	実務経験	○
一般目標 (GIO)	必要な情報・意思の伝達を行い、集団の意見を整理して発表するために、プレゼンテーションの基本的知識・技能・態度を習得する。				
授業概要	USBメモリ等に確実に保存ができるようにする。 Excelでデータの分析と基本的操作のまとめを行い、PowerPointの基礎知識・スキルを身につける。				
学習方法	講義・実習				
成績評価の方法	実技試験100%				
教科書	情報利活用 表計算 Excel 2016対応 (日経BP社) 今すぐ使えるかんたんPowerPoint 2016 (技術評論社)				
履修上の注意	習得した知識とスキルをレポート・発表等に積極的に活用して欲しい。				
参考書					
実務経験のある教員 (概要、科目との関連性)	学校・公共職業訓練や民間教室等における幅広い年代へのパソコン操作の指導経験を活かして、今後仕事や研究等で利用できるパソコンの基礎を習得させる。				

授業計画

No.	授業項目	到達目標 (SB0s)
1	PowerPoint: プレゼンテーションの概要、基本操作、テーマ、スライドマスタ設定	プレゼンテーションを行う上での要点がわかり、プレゼンテーションソフトの構造が理解できる。
2	PowerPoint: SmartArt、図形、表、グラフ、画像の挿入と編集	図解化した視覚に訴えるスライドを作成できる。
3	PowerPoint: 画面切り替え、スライドショー、アニメーション効果	アニメーション効果等を活用できる。
4	PowerPoint: 動画・音楽の挿入、ビデオ作成 配布資料作成など	効果的なプレゼンテーションを行う工夫ができる。
5	Excel: ピボットテーブル・ピボットグラフ Windowsの基本操作の復習	データの分析をするためにピボットテーブルを利用できる。 USBメモリ等への保存やファイル名の変更ができる。
6	Excel: まとめ	条件に応じて、関数、表示形式、グラフなどを利用することができる。
7	実技試験 (Excel) PowerPoint: まとめ	課題をUSBメモリに保存ができる。 プレゼンテーションに必要な基本的なスライド作成ができる。
8	実技試験 (PowerPoint)	課題をUSBメモリに保存ができる。